

「論文作成」のための特別講座

練習問題 10

「私の夢とその実現のために」について、あなたの考えを600字以内で書きなさい。

「論文作成」のための特別講座 練習問題10 解説

典型的な「作文型小論文」の「未来型」である。

「題意」は、受験する高校の募集要項などにあげられている「教育目標」の全部、あるいは一部にそって、自分の「将来」を描くことである(未来への希望を書くこと)。

必要な、論文内容は、次のような項目である。展開順は、違っていてもよいが、筋道が通っている必要がある(必ず、段落分けすること)。

第1段 「夢」の宣言

(=「未来の自分」を端的に答える)

第2段 その「夢」を抱いたいきさつを述べる。

(=「過去の自分」)

第3段 「目標」とそれ達成するための具体的方法

(=「未来の自分」)

第4段 まとめ

(=「課題」の決定とそれを達成する決意表明)

第1段の「夢」の部分に、「職業」や「資格」を書かないこと。「夢」には、その「職業」や「資格」についてできることや、目指す理想や目標を書くことが、このタイプの「小論文」の深みと厚みを形成する。

第2段の「過去」には、「夢」を考えるようになったきっかけや、過去の経験を説明する。たとえば、自分の「失敗」をさらっと紹介して、それを克服したいなど、具体的に説明する文を書くこと。さらに、その「職業」の現在の状況や「しんどい内容」などを書くと、高い評価になる。

第3段の「未来の自分」には、目指す「職業」に就いたときに自分の活動したいことをできるだけ具体的に説明すること。

第4段「課題」で、受験する学校・学科で学ぶことや、自分が努力する内容・方法を具体的に説明する。

詳しい解説は、レジユメの「3 作文型小論文を「どう」書いたらよいか? ~「未来の自分」中心型~」(p.16~)を参照すること。

